

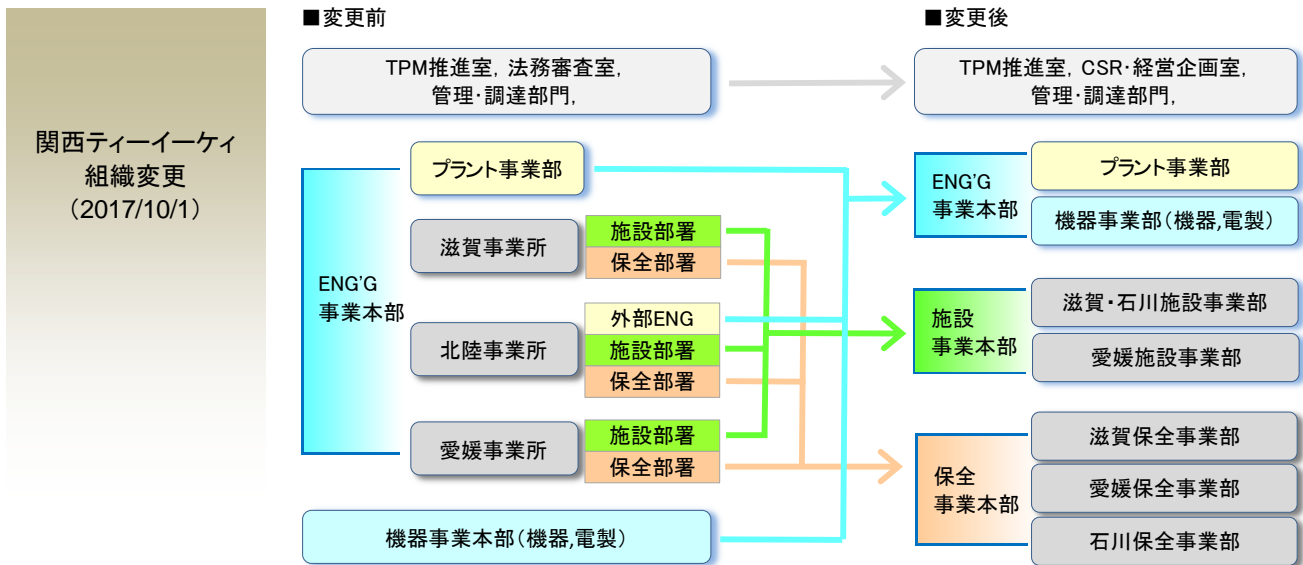
= ニュースレター (2017年10月号) =

エンジニアリング、マニュファクチャリング、メンテナンス



代表取締役社長 尾藤 武

平素は格別なるご高配に預かり誠にありがとうございます。
 2017年度も早や後半に差し掛かる運びとなりましたが、当社の今年度事業運営は、皆様のお力添えならびに東レ(株)の大型設備投資や堅調な工場保全業務に支えられ、現在のところ概ね順調に進捗いたしております。
 今年度よりスタートした当社4ヵ年・新中期経営課題では、1stステップとなる2017年度の方針を「変革」「事業再構築」として各種課題への取り組みを進め、着実な成長への基礎づくりを行っておりますが、その一環として、この10月1日には大規模な社内組織変更を実行しました。従前は地域ごとに括っていた組織を機能セグメントごとに組み直し、エンジニアリング(ENG'G)、施設、保全の3大事業本部に再編したもので、これにより同一機能の部署間の連携を強化し、各機能特有の課題を共有化することで事業運営の効率化を促進するとともに、指揮命令系統の明確化により組織としての結束力の強化を図ります。
 新たな組織体制のもと、安全とCSRの強化に万全の力を注ぎつつ、お客様にご満足いただける技術と品質、サービスの充実に努めて参ります。
 引き続きご支援、ご指導のほど宜しくお願い申し上げます。



社内組織変更に伴い、9月28日(木)本社(滋賀)と愛媛・石川・福井をWEB会議で中継し、新体制発足キックオフ大会を開催しました。
 新組織の各本部長・部門長から所信表明が述べられるなど、新たなスタートに向けて方針の確認と意思統一を図りました。

“トピックス”

2017年8月10日 新生プラント事業部営業部 新たな課題を掲げスタート

新生プラント事業部 営業部が、新たな課題を掲げスタートします。
今までは、関西地区を担当するプラント事業部と、北陸地区を担当する北陸事業所に、それぞれ営業部がありましたが、事業基盤を強化するために“一つの営業部”に再編しました。

“一つの営業部”が、掲げた課題は、

- ◆地域に密着し、迅速かつ細やかな対応を強みにする
- ◆北陸地区での事業を更に拡大する
- ◆ライフイノベーション（L I）分野の事業を拡大する

課題を掲げるたびに、『言うは易く行うは難し』を実感していますが、個性豊かな（強すぎる？）メンバー全員が、新たな決意で総力を結集し、これからもお客様にご満足頂けるエンジニアリングサービスを提供してまいります。

（営業1課 [滋賀] : Tel : 077-534-1032、営業2課 [福井] : Tel : 0776-73-4407）



前田部長

営業1課：上段左から井門課長、細竹、石田

下段左から岡村、山本

営業2課：下段右 北川

2017年9月6日 創立44周年記念式典を挙



9月6日（水）本社において、創立44周年記念式典を挙りました。社長より、一流の安全・CSR文化の構築、本年度予算の必達、新4ヵ年中期経営課題への果敢な挑戦について式辞があり、続いて顕著な成果を挙げた社員へ社長賞（優秀賞・努力賞・永年勤続賞・特別賞）が授与されました。永年勤続賞では10年勤続と20年勤続が表彰されて、今年は10年勤続が過去最高の29名でした。今後も長く働き続けることができる会社であるよう努めてまいります。

（担当部署：総務部 Tel:077-534-0956）

<社会貢献活動> 東レ滋賀柔道部による少年柔道教室

東レ滋賀柔道部では、地域貢献の一環として、1974年から小学生を対象に柔道教室を開催しており、弊社社員の大漣も指導員の一人として子どもたちに指導しています。

9月3日（日）に行われた滋賀県小学生柔道大会には監督として小学生を引率し、団体戦で3位、個人戦で準優勝を達成することができました。

これからも柔道を通じて健全な青少年の育成に努めてまいります。



右端：保全事業本部 大漣 一幸